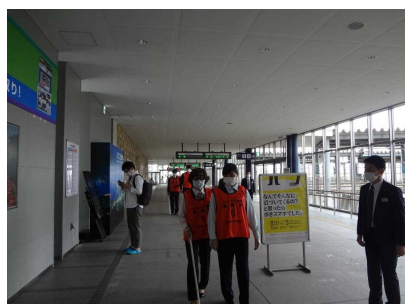
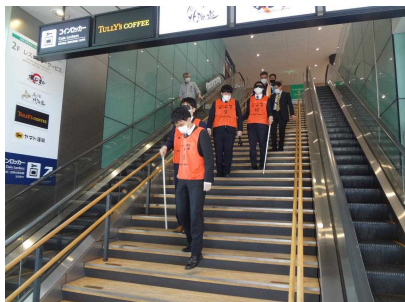


バリアフリー教室（函館会場）実施概要

1. 開催日時：令和3年10月4日（月） 9:45～11:45 及び13:00～15:00
10月5日（火） 9:45～11:45 及び13:00～15:00
2. 会場：北海道旅客鉄道株式会社 函館駅
（北海道函館市若松町12-13）
3. 参加者：北海道旅客鉄道株式会社 函館支社管内の駅社員21名
4. 主催：北海道旅客鉄道株式会社
北海道運輸局函館運輸支局
5. 協力：一般社団法人北海道視覚障害者福祉連合会
6. 後援：北海道
7. 実施概要：障害者差別解消法の考え方、鉄道利用や声掛けの留意点など心のバリアフリーに関する座学講習を実施するとともに、実際に駅構内を利用して視覚障がい者の擬似・介助体験を行った。



8. アンケート結果より抜粋

- 実際に目が見えない人をご案内したことで、自分の案内に足りない部分があったり、逆に細かくお伝えしすぎている部分があることが分かった。自分は見えているからこそ全てをお伝えしてしまって、簡潔なご案内が出来なかったため、次は言葉だけでなく、触覚も用いて素早く丁寧な接客がしたい。
- 障がい者のケースも様々で違っているため、その場合によって対応の仕方を考えなければならない重要な機会になりました。
- 私達が思っている以上に視覚障がい者の方はよく慣れているので、必要としていることを聞き出してあげるようにした方が良いということが分かりました。
- 実際に視覚障がい者の方の体験談や声を聞くことで、当事者の方とコミュニケーションをとって、その方が何を求められているのかを聞くことが大切だと学んだ。